同友ぐんま

同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶

2018年 8 月号

発行/群馬中小企業家同友会　〒371-0013　前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F　TEL 027-232-0001　FAX 027-232-0666　E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

新島短大 & 大間々高校にて授業

共同求人委員会

五月三十日（水）・六月二十日（水）・同二十七日（水）・七月四日（水）の計四日間、新島学園短期大学の授業を共同求人委員会が受け持ちました。教壇に立ったのは、セレナーデ・朝岡氏、㈱エスティビー・杉崎氏、㈱山岸製作所・山岸氏、マルシン産業㈱・提箸氏の四名。

キャリアデザイン学科の一年生、約五十名が受講する同大・岩田学長（高崎支部）の授業時間をお借りして、会員経営者が自身の人生経験や会社の仕組み、自社での取り組みなど、様々な視点から生徒たちに語り掛けました。それを受けて生徒たちは「何のために働くのか?」「社会人になるとは?」「どんな人生を送りたいか?」などについて、グループディスカッションを通じて深く考える機会にしました。

また、七月二日（月）には、大間々高等学校の出前授業を共同求人委員会と桐生支部が共同で実施しました。先生役を務めたのは、㈲花ぶさ・花房氏、㈱邦和・丹羽氏、㈱ユニマーク・尾花氏、アライ商会㈱・徳井氏、㈱ハセイプランニング・周藤氏、篠原労務管理事務所・篠原氏の六名。

同校の一年生、約一二〇名を対象に五・六時間目を使い、六教室に分かれて会員経営者が事業内容の紹介と「働くうえで大切にしていること」をテーマに熱弁を振るいました。生徒たちは配付されたワークシートにペンを走らせ、高校生らしい率直な感想や意見、あるいは疑問や質問を先生役の経営者に投げ掛けました。

「ブラック企業」という言葉が一人歩きし、若い世代の企業観や職業観は決して肯定的なものばかりではありません。また、若年層の減少や流出による労働力不足が社会問題化するなか、「地域を担う若者を育てる」という視点が中小企業の経営者には必要不可欠となっています。今後も短絡的な採用活動に終始するのではなく、長期的なスパンで考える共同求人活動の発展が期待されます。

社員と経営者が共に学び合う！

2018新入社員フォロー研修会

七月十三日（金）～十四日（土）の二日間、オーベルジュ音羽倶楽部を会場に「二〇一八新入社員フォロー研修会」を開催。二十一社より四十三名、経営者を含めて約七〇名が参加しました。

一日目は、「三ヶ月間の振り返り」をはじめ、外部講師を招いた「礼儀挨拶徹底研修」による基本行動の確認、挨拶や返事の修得などを実施。また、各社で練習を重ね、実際の商品や製品を使うなど、工夫を凝らしての「会社ＰＲ大会」が行われました。

二日目は、「会社の仕組み、仕事の仕組み」（マルシン産業・提箸氏）の講義を基に経営者側の参加者も加わってグループディスカッションを実施。また、「人生は自分の手で切り開け！」（アミイダ・阿久戸氏）の講義を受けて、研修生それぞれが三ヶ月後、一年後、三年後の「目標＆行動計画書」を作成しました。最後に研修内容を総括する「ビジネスゲーム」を通して、組織のあり方、チームワークの大切さを学びました。

受講生が記した研修レポート＆経営者側の感想（抜粋）を左記に掲載します。

［研修生］

○入社から約三ヶ月、慣れてきた部分もあるが不安に思っていた部分もあった。それらを参加者と話し合うことができて前向きになれた。

○「評価をするのは他人」という言葉が印象に残った。会社に戻ってすぐに実行できるのは挨拶なので、挨拶訓練で習ったことを意識して日々の業務に臨みたい。

○グループ討論やグループワークを通して、伝えることの難しさや臨機応変に対応する大変さを痛感した。この二日間の経験を仕事のなかでも生かしたい。

［経営者］

○高い意識を持って研修会に臨む姿勢も所々に見られたが、まだまだ遠慮がちな部分も多く見受けられた。何事にも積極的にチャレンジする社員になれるようにフォローしていきたい。

○研修生が会社に戻った際に、学んだことをアウトプットできれば一段と学びは深まる。また、今回参加した経営者の皆さんも社員と一緒に成長してほしいと願う。

間違っていませんか？あなたの会社の中途採用

中小企業の採用に関する勉強会

七月十日（火）、同友会事務所・会議室を会場に共同求人委員会主催「中小企業の採用に関する勉強会」を開催。リクルート求人広告代理店の㈱クワドリ・フォリオ、マネージャー・松原滋則氏を招いて、「間違っていませんか？あなたの会社の中途採用～求人サイトのプロが教える効果的な採用方法～」をテーマにお話しいただきました。

空前の高水準が続く有効求人倍率、県内企業の応募者数推移、職種別平均賃金など、採用活動に関連する基本データの紹介に続き、各業種・各職種に適した求人媒体の選定方法を松原氏がレクチャー。また、効果をあげる求人原稿作成のポイントを「分かりにくい表現を避けて詳しく書く」とし、実際の掲載原稿（ビフォー！アフター）を閲覧率比較を示しながら紹介しました。

参加者アンケートには「自社に合った媒体・掲載の時期・求人広告の出し方など、知りたかった情報が得られた」「採用活動の振り返りと分析、情報の蓄積が大事」「一つの求人媒体（方法）に固執せず、色々と試すべきと痛感した」などの感想が綴られていました。

社員とともに学びあう

渋川吾妻支部6月例会

渋川吾妻支部は、毎年恒例の〝社員とともに学びあう例会〟を開催しました。

今回は、㈱群馬サイクルスポーツセンターの堀越さんと、㈱オーケーコーポレーションの土本さんが、「仕事のやりがいと楽しさ」をテーマにそれぞれ事例発表を行いました。

両者とも緊張しながらも現在の心境などを飾らない言葉で率直に報告。その後、長めのグループ討論が同様のテーマで行われました。

参加した社員さんそれぞれが笑顔で語り合っていたのが印象的な例会となりました。

感想レポートには、「他業種の方の話はとても新鮮で刺激になった」「自分のモチベーションややりがいについて見つめ直す良い機会だった」「お客さんの笑顔がやりがいや楽しさに繋がると実感した。明日からまた頑張ろう！と思える会だった」などの感想が述べられており、充実した時間だったことが伺えました。

目指せ!!〝脱・ドンブリ経営〟

太田支部6月例会

六月二十日（水）に開催された太田支部例会は、財務会計ソフト開発の㈱シスプラ、代表取締役・椛沢均氏（高崎支部）が「目指せ!! 〝脱・ドンブリ経営〟～経営者は財務から未来を見なければならない～」と題して、これだけは知っておくべき経営数字の見方を報告しました。

仮に数字を当てはめた変動損益構成図をもとに、損益計算の基本から、キャッシュフローの考え方、目標予算の作成までを計算しながら説明。数字の動きを追いかけながら進むことで、より分かりやすく、それぞれが自社の経営数字に置き換えてイメージしやすい内容でした。

「経営を数字で見ない経営者は会社を成長させる事は出来ない」という言葉には、椛沢氏が会計ソフト開発を通じて企業の数字に携わった三〇年の重みが感じられました。

参加者アンケートには「分かりやすい説明で、難しく考えていた事に気付いた」「過去にとらわれる決算ありきの会計ではなく、未来の為の管理会計の大切さがよく分かった」などの感想が綴られていました。

10年後の未来、10年後の自社

桐生支部6月例会

桐生支部六月例会は「一〇年後の未来、一〇年後の自社～世の中から必要とされる企業であり続けるために～」をテーマに企画。昨年の二月例会と同じく、報告者を立てずにグループ討論中心のプログラムで開催しました。

政治・経済・社会・技術の四つの視点から自社を取り巻くマクロ環境（外部環境）が、現在または将来にどのような影響を与えるかを把握・予測する「PEST分析」を、模造紙・ペン・ポストイットを使ってグループごとに実施。電気自動車や自動運転、働き方改革や消費税増税、超高齢社会や労働人口減少など、様々な切り口で激論を交わしました。

後半のグループ討論は、PEST分析を踏まえたうえで「一〇年ビジョン検討シート」に沿って再度意見交換。最後に話し合われた内容をまとめた模造紙に基づいて発表し、参加者全員で情報共有しました。

参加者アンケートには「現実を突き付けられて危機感を抱いた」「各業界によって異なる物事の見方、捉え方が参考になった」「難しいテーマだったが楽しく学べた」などの意見・感想が綴られていました。

わが社の成長は全員けいえい

沼田支部6月例会

六月二十八日（木）に行われた沼田支部例会は、同月に開催された栃木同友会、鹿沼・日光支部準備例会で報告者を務めた㈱アミイダ・代表取締役、阿久戸洋希氏（太田支部長）が「わが社の成長は全員けいえい～遊び心ある実践とは～」と題して報告しました。

栃木での例会報告に向けて、青年部会でリハーサルを行い、沼田例会の約二週間前に栃木での大役を終えた阿久戸氏。沼田支部では、ホームに戻った安堵の表情で報告を開始しましたが、内容が進むにつれ真剣な眼差しで取り組み事例を紹介しました。

「社員満足」を経営理念に謳う同社の取り組みは、実践する社員達の力で組織全体に行き届き、社風となって表れていました。「社員に一番愛される会社を目指す」と語る阿久戸氏は、継続し栄える〝けいえい〟実践のため、これからも社員と共に突き進む事でしょう。

参加者アンケートには「社長の器以上に会社は成長しない。社長が成長しなければならない」「不満の解消と満足の醸成は別。見直したい」といった感想が記されていました。

デンキのミライにワクワクする

高崎支部6月例会

電気工事業を手掛ける㈱ソウワ・ディライト、社長・渡邉辰吾氏（高崎支部）が報告者を務め、「デンキのミライにワクワクする～企業ブランディングと採用戦略～」をテーマに、自身の経営体験や大切にしてる考えなどを語りました。

同社のビジョン「デンキのミライにワクワクする」に込められた思い、あらゆる場所で語り続ける意味、それによって得られる効果などを自社での各種取り組みと合わせて紹介。「ビジョンは絶対にゆずれないもの」という言葉のとおり、企業ブランディングや採用戦略も含めた全ての企業活動がビジョンにつながっていることを説明しました。また、「CIAスパイマニュアル」「マーケティング四・〇時代の到来」「人生で一番大切な二つの日」など、示唆に富んだトピックについても語りました。

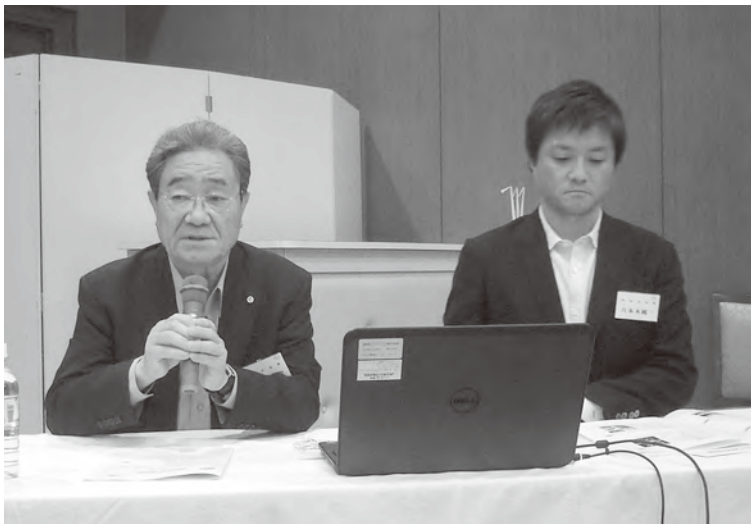
報告終了後は「自社の未来とビジョン」「企業ブランディングと採用戦略」をテーマにグループ討論を実施。各テーブルで活発な意見が交わされました。

二代目から三代目へ

伊勢崎支部6月例会

非鉄金属ダイカスト製造の群馬合金㈱、会長・六本木恒宏氏、社長・六本木純一氏（伊勢崎支部）が報告者を務め、「二代目から三代目へ～お客様に選ばれ続ける『一〇〇年企業』を目指して～」をテーマに、親子それぞれの視点で経営体験を語りました。

恒宏氏は、創業者の父から承継した経緯、三代目へと承継した経緯を時系列で説明。社長退任後のスタンスについて「譲ったからには全て任せる。自分の目が黒いうちに承継し、失敗も含めて見守るのが大事」と語りました。それを受けて純一氏は、入社から社長就任、そして現在までの歩みを説明。「祖父が立ち上げ、父が育てた会社。恵まれた環境を生かし、さらに磨きをかけていきたい」との決意に続き、昨年七〇周年を迎えた同社が一〇〇年企業を目指すための展望を語りました。



報告終了後は「親子間のコミュニケーション」「事業承継の進行状況」「一〇〇年企業（永続企業）」をテーマにグループ討論を実施。親世代・子世代に分けてグループ編成し、いつも以上に活発な意見が交わされました。

アンガーマネジメント入門

富岡支部6月例会

六月例会は「話題のアンガーマネジメント入門～部下指導上手に出来ていますか?ストレスためていませんか?」をテーマに、桐生支部の齋藤由起子さん（コミュニケーションサポート代表）を迎えました。

アンガーとは、怒りや苛立ちの感情。衝動にまかせて怒りを爆発させるのではなく、上手にコントロールして適切な問題解決やコミュニケーションに結びつけることを「アンガーマネジメント」と言います。

今回、齋藤さんの話から怒りの正体や性質といったメカニズムを知り、自分自身の怒りやイライラと向き合い、その要因や傾向を客観的に把握することで、仮に衝動性が高まったとしても自分で抑制できるように習慣化することの重要性を学びました。

「怒りの背景には今まで思っていたこととは違う第一次感情があることを知った」「事前にアンガーマネジメント診断をしてもらい、自分の内面をあらためて理解できた」「きょう学んだ対処法を実践し、上手にコントロールできるようにしたい」など、参加者の感想からも好評であったことが伺えました。

経営指針をつくる会オリエンテーション

前橋支部6月例会

前橋支部では六月十三日（水）、前橋市中央公民館を会場に、経営指針部会と合同で六月支部例会（経営指針をつくる会オリエンテーション）を開催しました。いよいよ七月末からスタートする「経営指針をつくる会」。まずは内容を知り理解を深め、参加の判断をする機会となるよう企画されています。

はじめに「同友会がめざす経営指針とは?」と題して、グリンリーフ㈱、代表取締役・澤浦氏（沼田支部）が同友会の提唱する経営指針書作成の意義と全体像を報告。続いて「経営指針作成で我が社はこう変わった!」と題して、㈱エー・ピー・エム、代表取締役・布施氏（太田支部）が、実際に経営指針書をつくり続ける事で会社がどう変わっていったのかを時系列で紹介しました。最後に「開催概要・カリキュラムの説明」として、㈱邦和、代表取締役・丹羽氏（桐生支部）が、全六講のカリキュラムと各講におけるポイントを説明しました。

三名の報告を聞き、参加を決意する方が出るなど、今期のつくる会の盛会が予想される例会となりました。

部品加工の　株式会社 **マテハン**

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が出来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL:http://www.kk-matehan.co.jp/
E-mail:mth@kk-matehan.co.jp

従業員数　12名
代表取締役　島山　淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL　0276(37)4571
FAX　0276(37)4562

アルマイト・メッキ（亜鉛、ニッケルetc）・真空蒸着
含浸処理・塗装（UV、粉体、溶剤、カチオン）

上毛電化 株式会社

ISO9001：2015認証取得　エコ・アクション21認証取得

〒375-0056　群馬県藤岡市三ツ木336-6
TEL：0274-24-3228　FAX：0274-24-4841
URL：http://www.alumite.jp/　E-mail：joumou@vesta.ocn.ne.jp
関連会社（表面処理）ヘイワテクノ株式会社　株式会社高橋塗装工業所

SIS 株式会社 エス・アイ・エス

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決！
（自動化、効率化、見える化、高速化）

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。 Tel：0274-63-0466
〒370-2312 富岡市星田632－1　http://www.sis-jpn.co.jp/

アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058　FAX0276-30-4059
URL：http://www.apm-f.com　E-mail：fuse@apm-f.com

会員企業紹介
わが社の
イチオシ

トレーニングで「未病対策」

かわはら整骨院 パーソナルトレーニングラボ

代表 入澤 達也 氏（前橋支部所属）

Q&A

▼会社紹介

皆さまの健康には治療だけでなく「予防」が大切です。治療の整骨院だけでなく、トレーニングジムを併設することで「皆さまの心と体の健康をサポートし、豊かな生活づくりに貢献したい」という思いと、自身の治療家経験とカウンセラー資格が活かせることから、二〇一七年一月に創業しました。

整骨院では、交通事故やスポーツでの怪我などの保険治療や自費治療を行い、パーソナルトレーニングでは、体力づくり・ダイエット・スポーツ選手のパフォーマンス向上などと併せて、リンパデトックス・岩盤エクササイズなどのリラクゼーションメニューをご用意しています。

これからは「未病対策」の時代です。効果的なトレーニングで、心身ともに健康で幸せな生活を送るために、まずは悩みやご希望をお聞かせください。一緒に具体的な目標を設定し、ゴールを目指しましょう！

▼イチオシPR

当院で行うパーソナルトレーニングは、ファンクショナルトレーニング（機能訓練）と呼ばれ、関節や筋肉など、身体の各部位に本来の役割を思い出させ、眠っている運動能力を引き出すものです。身体の安定性やバランス能力を向上させ、体幹の筋群（体を安定させ、支持する働きをする筋群）の強化に大きな効果を上げると言われています。このファンクショナルトレーニングによって、筋力が上がり身体が本来のパフォーマンスを発揮し、血糖値、血圧、肝機能などの異常改善が期待され、生活習慣病を予防したり、疲れにくく太りづらい身体を作れます。

トレーニングの目的はそれぞれですが、やはりダイエット効果を期待する声が一番多く聞かれます。当院のトレーニングでは、高重量のダンベルなどは使わず、メディシンボールやバランスボールなどを使用し、日常の生活動作に役立つトレーニング指導を心掛けています。他にも、BFR（血流制限）、TRX、ノルディックポールといった器具も取り入れています。

▼課題と展望

売上全体の八割以上を自費メニューが占めています。その中でもパーソナルトレーニングが八五％以上。人員やスペースの関係上、パーソナルトレーニングの売上には限界があります。岩盤エクササイズ、整体・リラクゼーション、リンパデトックスなどの他メニューがどれだけ伸ばせるかが課題です。

今後については、健康に関する幅広い事業、特に「食」が大事だと考えており、移転もしくは出店の際には健康カフェを新設し、薬膳やハーブティーなどの提供を検討しています。また、五年後には後継候補者とともに総合健康産業として治療・予防・運動・健康について、あらゆる方向から関わりながら地域貢献を目指します。

所在地／前橋市川原町１－２７－３
連絡先／TEL０２７－２５７－０４８９
ＵＲＬ／http://www.bonesetter.jp/

会員たんしん

同友会のホームページで会員検索できます。

【新規事業の展開表明】　㈱丸越

廃棄物収集運搬などを手掛ける㈱丸越（代表取締役・堀越正和氏／渋川吾妻支部所属）は23日、ホテル1-2-3前橋マーキュリーで「第40期経営計画発表会」を開き、来賓や社員ら約60人が出席した。経営理念の唱和などに続き、社長賞、優秀社員賞、新人賞の表彰のほか、安全運転表彰、永年勤続表彰が行われた。経営計画発表では、堀越社長が第39期の業績を振り返るとともに、結果の要因分析、各部署の評価点・問題点などを発表した。40期の方針については「経営理念の浸透」「人財教育に注力」「新規事業への挑戦」を挙げ、このうち新規事業では、M＆Aによる鉄スクラップ事業の展開やリサイクルショップの出店、中間処理工場の開設などを計画している。［6／28付ぐん経］

【高崎の魅力を発信】　㈱正和

リフォーム、リノベーションなどを手掛ける㈱正和（代表取締役・坂間正和氏／高崎支部所属）は6月25日、ウェブサイト「高崎で暮らす」（https://takasaki-life.com/）をオープンした。高崎に関わる人を通して高崎の魅力を発信し、“住みたい街・暮らしたい街”を実現、活性化につなげるのが狙い。同サイトでは、高崎市内で活動する情熱のある人などに焦点を当て、同社社員が取材し紹介する。市内で暮らす人に愛着を持ってもらうほか、市外の人に高崎の魅力を感じてもらい、高崎ファンを増やしていく。

企画担当の西涼子さんは「掘り起こされていない高崎の魅力を発信したい。将来的には高崎に住みたい人を増やして、街おこしの一環につなげられれば」と話している。［7／5付ぐん経］

【開塾10周年を記念】　ひかり税理士法人

高橋税経グループの群馬マーケティングセンター（ひかり税理士法人、代表社員・高橋正光氏／高崎支部所属）は6月22日、ホテルグランビュー高崎で、群馬企画塾の開塾10周年を記念し、「増販増客事例発表会」を開き、塾生や関係者ら約100人が出席した。開会に当たり高橋社長は「本日の発表から、少しでもつかんでもらい、皆さんの事業に役立ててもらえれば」とあいさつした。また企画塾の沼澤啓吾塾長は、10年の歩みを振り返った上で「マーケティングは、会社や人、人生を変える力がある」と強調した。続いて、アドベンチャーマジック、正和、ログコテージふりーたいむ、宝、大澤屋の担当者が事例発表を行った。［7／5付ぐん経］

【安全確認誓う】　石川建設㈱

総合建設業の石川建設㈱（部長・石川貢氏／太田支部所属）は13日、労働災害防止に向けた「第42回安全大会」を市新田文化会館で開いた。従業員や協力会社の社員ら千人が防災意識を高め、安全確認の徹底を誓った。石川社長はあいさつで、「安全第一の原点に立ち返り、日本一きれいな職場づくりを目指す」と述べた。安全に寄与した協力業者や社員らを表彰したほか、現場の危険箇所をチェックするパトロールの強化や、熱中症対策といった安全管理体制を確認した。安全大会は、建設現場での安全意識向上のため、猛暑日などで体調管理が難しくなる夏期に毎年開いている。［7／14付上毛］

【夏祭り～大人の縁日～】　㈲秀水園

季節の風物詩を楽しんでもらおうと、渋川市の伊香保温泉にある旅館、いかほ秀水園（㈲秀水園、取締役社長・飯野由希子氏／渋川吾妻支部所属）で16日、「夏祭り～大人の縁日～」と題した企画が開かれた。宿泊者ら30人が浴衣姿で食事や盆踊りを楽しんだ。参加者はすし、イカ焼き、綿菓子などの好物を各ブースから選び、酒を飲みながら会話を弾ませた。やぐらを囲んで伝統の「伊香保おどり」を踊るなどして、夏の思い出をつくった。［7／17付上毛］

【世界のクワガタ・カブト大集合！】　㈲月夜野きのこ園

シイタケ・キノコ菌床生産、クワガタ・カブトムシ飼育用品販売を手掛ける㈲月夜野きのこ園（代表取締役・金子崇範氏／沼田支部所属）は21日と22日の２日間、ノルン水上スキー場でイベント「世界のクワガタ・カブト大集合！」を開く。同イベントは、子供たちに昆虫と触れ合う機会を提供することで、自然への関心を深めてもらうとともに、親子の会話などにつなげてもらうことを目的に企画。当日はヘラクレスオオカブトなどと触れ合えるコーナーや、飼っているカブトムシの大きさを比べる大会、標本展示、展示即売会などを予定。また、21日には採集歴30年、飼育歴18年の名人「Shiho」の昆虫採集・飼育教室、22日は“昆虫アイドル”のカブトムシゆかりさんによる昆虫教室＆トークショーも行う。［7／19付ぐん経］

【新社屋と新工場を建設】　兼希工業㈱

木造住宅用省力化パネル製造や金属加工などを手掛ける兼希工業㈱（専務取締役・細渕敦氏／伊勢崎支部所属）は、新社屋と新工場を建設し、同市三室町から移転、２日から稼働を始めた。業務拡大に伴うもので、生産体制・品質管理の強化を図った。敷地の広さは約4000坪（約１万3200平方メートル）。新社屋は県道前橋館林線沿いに位置。トレーラーなどの大型車が出入りしやすいほか、国道17号上武道路、北関東道・伊勢崎インターチェンジにも近く、交通アクセスに優れている。

細渕社長は「２年ほど前から自社物件を持ちたいと思っていた。パネル工法はまだ知っている人も少なくニッチな分野だが、順調に売り上げを伸ばしている。フルオーダーのパネル製造を付加価値として、提案、製造、販売を一貫して行っている」と話している。［7／19付ぐん経］

【夜は居酒屋として営業】　㈲キャメルカンパニー

飲食店を展開する㈲キャメルカンパニー（代表取締役・井上智之氏／前橋支部所属）はこのほど、レストラン「カフェ・ド・キャメル」（前橋市西片貝町）を改装するとともに、夜は居酒屋「旬菜串焼らくだ屋」として営業する“二毛作”店舗としてリニューアルオープンした。営業時間はランチが午前11時から午後２時30分までで、夜は午後５時から同10時30分（金土は11時）まで。毎週火曜定休。

井上社長は「夜はオムライスも食べられる居酒屋になる。小上がりを設置したこともあってか、３世代ファミリーなどにも来店してもらっている」と話している。［7／19付ぐん経］

【事務所移転】

㈱プロアクティブ、取締役社長・飯塚孝夫氏（太田支部所属）では、この度、下記のとおり事務所を移転しました。

〒326-0822　栃木県足利市田中町905-17

【会員登録変更】

東和機械㈱、代表取締役・若月勝博氏（太田支部所属）では、この度、「専務取締役・若月慎治氏」に会員登録を変更しました。

【所属支部変更】

㈱ナカダイ、取締役常務・中台啓一氏（伊勢崎支部所属）では、この度、「高崎支部」に所属支部を変更しました。

【代表理事就任】

関東燃料企業組合では、この度、会員の古澤泰明氏（前橋支部所属）が「代表理事」に就任しました。

第3回 理事会報告

日時　七月三日（火）　十七時～
会場　同友会事務所・会議室
出席者（順不同・敬称略）
正副代表理事／山岸、澤浦、田村、提箸、島山、**常任理事**／戸塚、町田、阿久戸、生沼、増田、平岩、中野、小林、水野、長島、花房、阿久戸、植杉、**理事**／海老沼、杉崎、宮石、榎原、布施、神保、篠原、金井、佐藤、関口、浅井、**事務局**／黒岩、阿久澤、竹内（役員計二十九名）
※このほかゲスト一名。

【議　事】

水野高崎支部長が議長をつとめ、澤浦代表理事挨拶のもと、第三回理事会開会。

《ゲスト報告》

人材不足が叫ばれる中、冒頭、「ベトナム人実習生、もしくは高度人材の採用詳細について」TVCの北野副社長を迎えての学習時間が設けられました。

Ⅰ．報告・連絡事項

1．各支部・部会・委員会等の案内報告

主な組織担当者より、各種案内・報告等が行われました。

2．その他

○女性経営者全国交流会の参加報告がありました。
○関東甲信越支部長交流会の案内と参加確認が行われました。
○今年度上半期分の支部還元金支払報告がありました。

Ⅱ．審議・承認事項

1．群馬県等からの依頼事項について

群馬県より依頼のあった、イクボス養成塾、ならびに女性リーダー交流会の共催について審議し、これを了承しました。
また、例年開催されているイノベーションアワードの後援依頼についても承認しました。

2．入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者一名、退会者一名を承認。会員数は変わらず五四四名でした。

Ⅲ．その他

1．次回の理事会開催日程

第四回理事会を左記の通り開催することが確認されました。
日時：八月七日（火）
会場：同友会事務所・会議室

新会員ご紹介

7月度常任理事会承認
会員名簿追加録（順不同・敬称略）
企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

前橋支部

㈲宮城種豚センター

専務取締役
小堀長久
S57年生

〒371-0245　前橋市市之関町236
TEL：027ー283ー2282
FAX：027－283－2846
養豚の生産から一部販売
食べ歩き、旅行、ライブ
【紹介者／事務局】

こだわりの種豚に、前橋産飼料米をブレンドした餌を与えた【こめこめ豚】を生産、一部加工・販売を手がけてます。弟が運営している赤城山オートキャンプ場の【手ぶらでBBQ】にて提供しておりますので、ご家族・友人・社内懇親でのひと時に、ぜひご利用ください。

これからもお客様の信頼を糧に

私たちにできること。
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします
「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。

JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp
上武印刷株式会社　〒370-0015 高崎市島野町890-25
16190178(05)

キーパー財務18・経営羅針盤18

財務の力を経営の力に
キーパー経営羅針盤18 なら、会社でも自宅でも自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェックすることが可能です。
同友会 高崎支部会員
株式会社シスプラ
http://www.syspla.co.jp/
0120-638-377
群馬県高崎市問屋町 3-10-3 問屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

群馬県よろず支援拠点
売上拡大　経営改善　事業承継
中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所
群馬県よろず支援拠点
総合受付：TEL(027)265-5016
前橋市亀里町884-1 群馬産業技術センター1F
（公財）群馬県産業支援機構内

安全と安心のトータルソリューション
関東防災工業株式会社
～消防設備と電気設備の設計・施工・保守、消防用品の販売に加え
雷が落ちない本当の避雷針（PDCE）の販売、防災コンサルティングまで～
◆本　社／前橋市高井町一丁目２９－７
TEL：027-251-3535　FAX：027-251-3540
◇安中営業所／安中市西上磯部１７３６
TEL：027-385-5261　FAX：027-385-5291